

### 3-1. 胎児診断・胎児治療における倫理的諸問題

神保 利春\*

胎児診断・胎児治療は、基本的には両親のできるかぎり健康なこどもを得たいという希望に応え、かつまた胎児自身の健康を守るという目的のために認められるべき医療の一つと考えられる。しかしながら、その診断と治療は何らかの形で母体を介して実施されることから、診断の精度、治療の効果などが必ずしも明白でないうらみがある。通常の医療では、医師と患者との関係において①患者の最良の利益が尊重され、実施にあたっては②説明と同意③患者の自己決定権④患者以外の人に対する守秘義務等が医の倫理の最低条件として要求され、それに沿う限り、その医療行為は正当なものとして認められる。

胎児診断・胎児治療においては、この医師と患者の関係の中に、母と胎児との関係maternal-fetal relationshipが入り込む、また夫の権利も微妙に入り込んでくる。すなわち、①最も尊重されるべき患者の利益とは、夫婦の利益か、母としての利益か、胎児の利益なのか②説明と同意；意思決定decision makingにおいて胎児は発言できない以上、誰が代理人となり得るのか③患者(胎児)情報をどこまで誰に伝えるべきか、が解決されなければならない。

妊婦は自己の胎児の安全に関して基本的義務を負う一方、母性として、自分の子の安全のためなら身体的、精神的代価をいとわないという

自己犠牲的な面を持ち合わせているため、意思決定decision makingの際、妊婦は一般的に胎児の代理人とみなされる。しかしながら、胎児医療においては、妊婦の蒙る負担(胎児診断・胎児治療行為によりもたらされる母体への侵襲、および胎児出生後の養育)と胎児治療効果とのアンバランス、妊婦の利益と胎児の利益との相反が生ずる場合が決して少なくはなく、ここに患者としての胎児の利益が守られない場合が生じうる。このことにまつわる倫理的な諸問題は、胎児医療を行う医師側が解決すべき問題ではなく、本来、社会的な合意がなされるべき問題と考えられる。

社会的合意をうるプロセスの中で、医師側は、胎児診断・胎児治療に関して、目的・適応・要約・方法・安全性・精度・効果(予後)などをはっきりさせねばならない。

#### 1. 胎児診断

①胎児診断の目的は、早期診断—出生予防、早期診断—胎児治療、早期診断—出生後治療、早期診断—不安なき出生の4つに分けられる。

早期診断—出生予防は、生殖行動の基本的な目標である健康なる子孫を得るという目的にそい、かつ重篤な心身障害児出生による母体・家族・社会の負担を軽減するという効果が大きいものの、一方で、胎児の生存権、社会における弱者救済の機会を奪うというデメリットを負う。

\*香川医科大学

早期診断—胎児治療は、胎児自身がpatientとして疾患に対する治療を受けることにより疾患から解放される可能性を有する点で、治療医学の一端と受けとめることができる。疾患からの解放は家族・社会の負担を軽減するメリットを同時にもつが、多くの治療は母体を介して行われるため、母体の負担が増大する可能性がある。母体負担の増大が胎児疾患治療の希望とのバランス上どの程度相殺されるかが重要なポイントとなる。

早期診断—出生後治療，および早期診断—不安なき出生は，ともに倫理的問題を有しない。

②胎児診断の適応は，上記診断の目的により対

象となる疾患はしぼられる。但し，対象疾患は技術開発と治療効果によって，大きく変わる可能性がある。その時代に応じた主な適応は整理され，明示されなければならない。

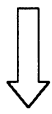
③胎児診断の要約(条件)として，第1に早期診断することが，胎児・母体・家族あるいは社会のいずれにとってもメリットがあること，第2に診断のための侵襲が母児双方の健康を損なわないことが最低限必要であろう。

④胎児診断の方法，精度，安全性，効果(予後)については，技術開発と大きく関連する。その上で，胎児診断実施の妥当性を検討しなければならない。



## 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



胎児診断・胎児治療は、基本的には両親のできるかぎり健康なこどもを得たいという希望に応え、かつまた胎児自身の健康を守るという目的のために認められるべき医療の一つと考えられる。しかしながら、その診断と治療は何らかの形で母体を介して実施されることから、診断の精度、治療の効果などが必ずしも明白でないうらみがある。通常の医療では、医師と患者との関係において 患者の最良の利益が尊重され、実施にあたっては 説明と同意 患者の自己決定権 患者以外の人に対する守秘義務等が医の倫理の最低条件として要求され、それに沿う限り、その医療行為は正当なものとして認められる。